

社会貢献・地域貢献

持続可能な社会は、地球環境保全そして「みんなが幸せに暮らしていくことができる社会」であると考え、ユニーは社会貢献活動を推進しています。

また、市民の皆様やNPO、自治体と一緒に地域の発展のために努め「地域のコミュニケーションセンター」としての役割を果たしていきます。

社会貢献活動

東日本大震災支援のベルマーク運動

ユニーの226全店舗と事業所で、「ベルマークを集めて被災地の子供たちに教材や文房具を贈ろう」活動を2012年1月10日から1カ月間実施しました。集まった325万2,000点のベルマークをベルマーク教育助成団名古屋事務所に寄贈しました。お客様と従業員がベルマーク活動を通して東日本大震災の被災地の子供達を支援することができました。回収箱設置や点数処理にはキリンビバレッジの協賛をいただきました。

ベルマーク運動は、商品に付いているベルマークを切り取ってユニーまで持ってきていただくことで、お客様は社会貢献できます。メーカーとユニーは対象商品を積極的に販売することで、ベルマーク運動の応援ができ、お客様、メーカー、小売店と一緒に子供達を応援することができます。

2011年度に日本各地から集まった被災地支援のベルマークは約1,200万点だということで、ユニーの店舗事業所での回収数は驚異的でした。この活動に対し、ベルマーク教育助成財団から感謝状を贈られました。



感謝状を受ける前村社長



全ユニー労働組合と一緒に活動しました



活動に協賛していただいた
キリンビバレッジ中部圏地区本部
流通部霜田部長（右）



店舗での回収

難民衣料救援

ユニーはNPOや他の企業のボランティアと協働で、お客様の家庭で不用になった衣料品を回収、日本救援衣料センターを通じてアジア・アフリカや南米に送りました。またこの事業には日本通運などからも協力を得ました。

衣料品回収店舗	実施日	協力機関	回収量(t)	参加者数(名)
アピタ刈谷店	2011年10月22日	デンソーボランティア支援センター	23	330
アピタ豊田元町店	2012年 1月12日	トヨタ紡織ボランティア	12	150
アピタ千代田橋店	2011年 5月23日	日本救援衣料センター、 名古屋を明るくする会	12.5	357
アピタ刈谷店	2012年 6月 2日	デンソーボランティア支援センター	22	314
アピタ安城南店	2012年 6月 9日	デンソーボランティア支援センター	16	207
アピタ豊田元町店	2012年 6月16日	トヨタ紡織ボランティア	13	166



名古屋を明るくする会



トヨタ紡織ボランティア



デンソーボランティア支援センター

「エコとくお買い物券」プレゼント企画

家庭で不用になった衣料品の回収にご協力いただいたお客様に、アピタ・ピアゴでのお買い上げ金額に応じて使える「エコとくお買い物券」をプレゼントしました。エコとくお買い物券の使用で1枚につき3円を、ユニーから社団法人国土緑化機構の「緑の募金」や日本赤十字社を通じて東日本大震災被災地への義援金として寄贈しました。



エコとくお買い物券

アピタ・エコとくお買物券・使用実績と寄付金推移

	企画	直営使用枚数	専門店使用枚数	使用枚数合計	寄付単位(円)	寄付金(円)	寄付先
2011年 5月	衣料品引取り	389,218枚	45,213枚	434,431枚	2	868,862	日本赤十字社
2011年 7月	衣料品引取り	263,279枚	35,586枚	298,865枚	2	597,730	日本赤十字社
2011年10月	衣料品引取り (アピタ・ピアゴ)	929,096枚	29,010枚	958,106枚	2	1,916,212	社団法人 国土緑化機構
2011年12月	衣料品引取り	153,568枚	22,377枚	175,945枚	2	351,890	社団法人 国土緑化機構
合計		1,735,161枚	132,186枚	1,867,347枚		3,734,694	

※2010年12月までの寄付金確定額 1,057万円(寄付予定額を含む)

3年目のエコキャップ運動

2011年7月から2012年6月までに集まったエコキャップ564万個。800個のエコキャップで、こども1人分の命が救えます。

スーパーでは毎日たくさんのペットボトルに入った飲料を販売しています。そして飲み終わったペットボトルとふた（エコキャップ）を店頭回収、再生資源としてリサイクルしています。特に「エコキャップ運動」ではその売却益を発展途上国の子供達の命を守るワクチン購入に役立てています。こうした活動は店頭回収にご協力いただいているお客様と、集まったエコキャップを回収してくださる読売新聞販売店の善意によって成り立っています。



読売新聞販売店が定期的に回収



各販売店からエコキャップを積んだ
新聞配送の帰り便が清須工場へ
集約、リサイクル事業者へ販売



NPO法人JCVを通じ、発展途上国
の子供達にワクチンを届けます